



# ソーラブロック Qセットタープ220

## No.71661022

### 設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



### 部品構成表 ( )は素材

生地×1 (ポリエステル)	フレーム×1 (スチール)	ランタンフック×1 (スチール)
ペグ×8 (スチール)	ロープ×4 (PP)	

### 設営方法

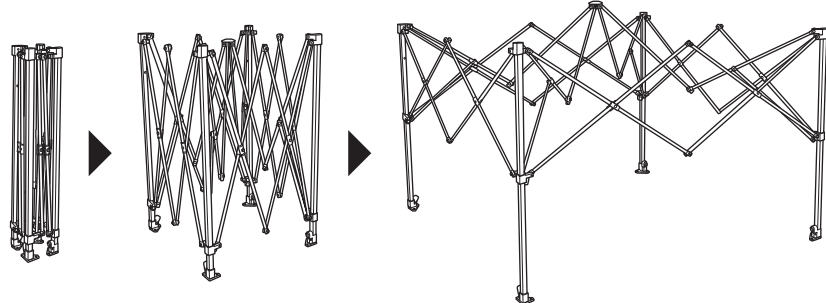
- 設営は4人以上で行ってください。
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。
- 組み立て、撤収の際はフレーム等で、指や手をはさまないように十分ご注意ください。
- ロープと脚の固定は必ず行ってください。本来の強度が得られない場合があります。

### 1 フレームを広げる

#### Point

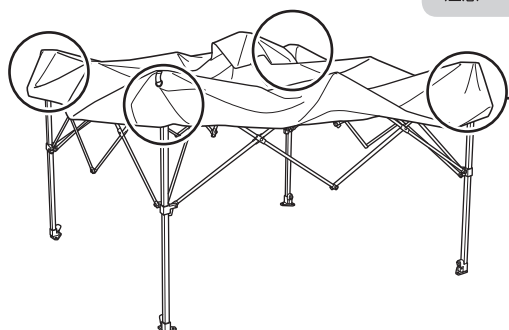
- フレームは、8割程度まで広げてください。
- フレームを完全に開くと、生地をかぶせにくくなります。

**注意** 屋根フレームがひっかからないようにする。(破損のおそれ)

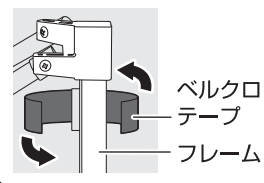


### 2 生地をかぶせる

**注意** 生地のコーティングが摩擦しないよう、組み立て、撤収の際は注意する。



#### 内側で固定(4か所)

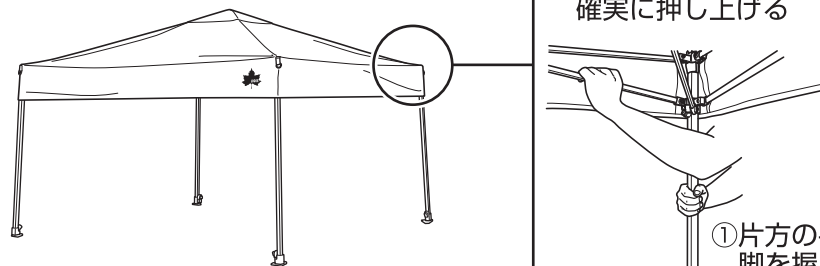


- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故の原因)
- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがの原因)

上手な  
使いかた

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- ランタンは電池式以外は使用しない。(不完全燃焼による事故の原因)
- 強風時は、ランタンを吊さない。(落下によるけがの原因)
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。

### 3 フレームをしっかりと伸ばす

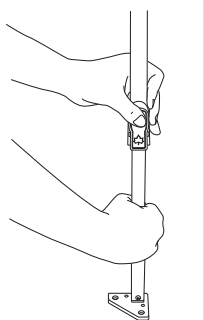


②もう片方の手でカチとなるまでフレームを確実に押し上げる

①片方の手で、脚を握る

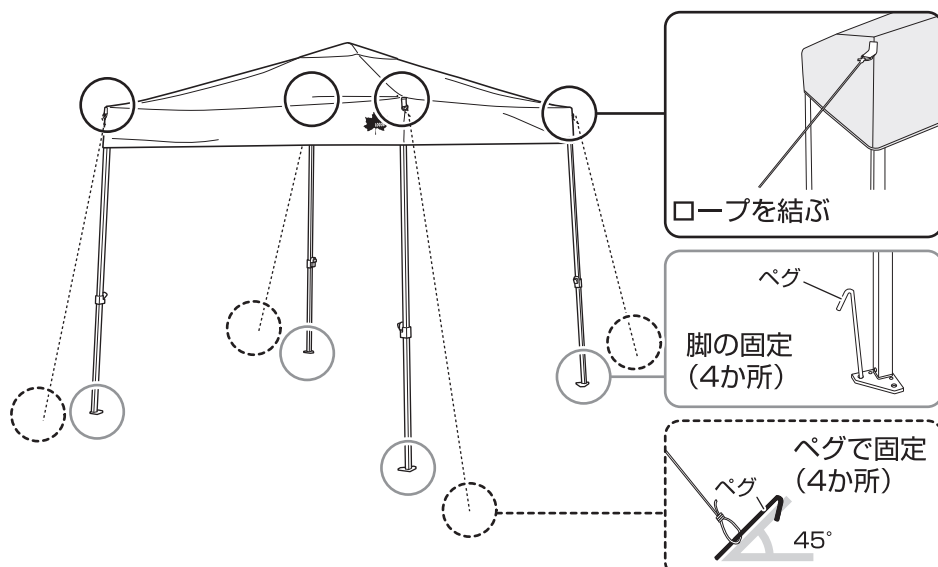
#### Point

- 高さは3段階で調整できます。
- 脚部のボタンを押しながら、カチとなるまで、しっかりと脚をスライドさせてください。



### 4 ペグで地面に固定する

ペグは8か所打ち込む。



ロープを結ぶ

ペグ

脚の固定(4か所)

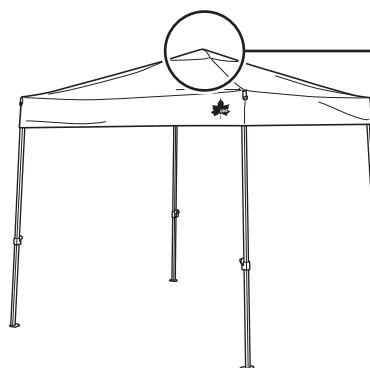
ペグで固定(4か所)

45°

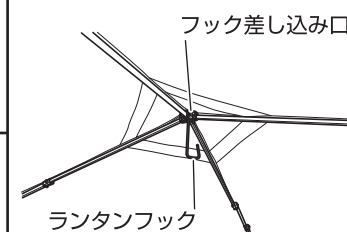
### 5 ランタンフックを回して差し込む

#### Point

- ランタンフックを取り付けて、ランタンを吊り下げることができます。



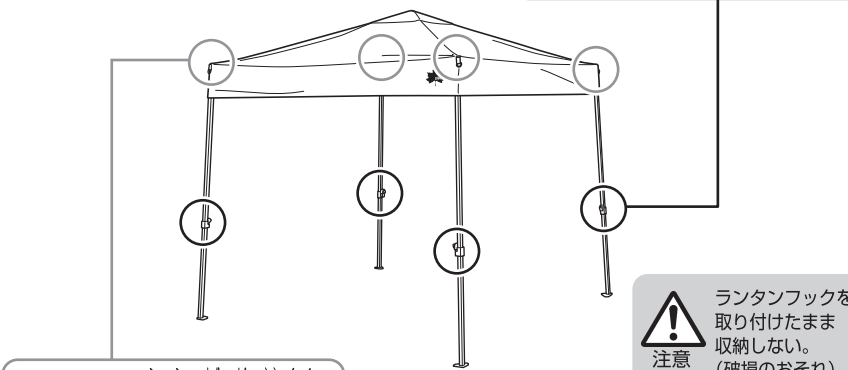
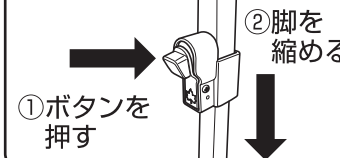
#### 内側で固定



- ランタンフックは回しすぎない。(回しすぎると、生地がやぶれるおそれ)
- ランタンフックの取り付け、取り外しは、脚フレームが完全に開いた状態で行う。

#### 収納のPoint

1. ペグを抜いて、ロープを取り外す
2. 脚部のボタンを押しながら、脚を縮める



**注意** ランタンフックを取り付けたまま収納しない。(破損のおそれ)

ボタンを押しながらフレームを縮める

3. コーナーフレームのボタンを押しながら、フレームを縮める
4. ベルクロテープははずして、生地とフレームをたたんで、バッグに収納する

廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。

Designed by  
**LOGOS CORPORATION**

発売元:  
株式会社 **ログスコーポレーション**

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13  
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

■ホームページ / [www.logos.ne.jp](http://www.logos.ne.jp)  
■全国キャンプ場の空き情報 / [www.campjo.com](http://www.campjo.com)

組み立て手順は  
web動画でも  
確認できます。

